

「学び続ける教師」を育てます！

大阪の次世代教員リーダーを養成する

『大阪教育大学大学院連合教職実践研究科（連合教職大学院）』の設置計画について

社会システムの急激な変化の中で、子どもたちの学ぶ意欲や自立心の低下，社会性の不足，深刻ないじめや不登校など，複雑・多様化した学校教育の課題が山積しています。こうした変化や諸課題に対応するためには，教師が「学び続ける」ことが不可欠となっています。

こうした状況の下，大阪教育大学は，関西大学・近畿大学とタッグ（連携）を組んで，平成27年4月に下記連合教職大学院（専門職大学院）を設置いたします（現在，設置申請中）。

この教職大学院は，実践的指導力の育成を中心に置いた教育内容，事例研究や模擬授業など効果的な教育方法，長期にわたる学校実習などを特徴とするカリキュラムを有しています。また，それらを，学校現場の取り組みに通じたスタッフが指導します。さらに，それは，大阪府下の教育委員会との連携，大阪教育大学を始めとした連携参加大学の附属学校園等と協力して，進められます。2年間の学びによって，大阪の学校教育をリードできる力量を身につけることができます。

計画中の研究科

名称：『大阪教育大学大学院 連合教職実践研究科 高度教職開発専攻』（仮称）

構成大学：基幹大学 大阪教育大学，連合参加大学 関西大学・近畿大学

学生定員：30名

連合教職実践研究科のコースの構成

コース	入学定員	対象	内容
学校マネジメント	5	現職教員等 勤務経験 8年以上	一定の経験を持った現職教員等を対象として，学校の組織マネジメントに関する理論的な知識に加え，分析力，判断力，調整力などの実践的なマネジメント力を修得し，将来，管理職として学校経営や教育行政の中核的な役割を果たすことができる力量の形成を旨とします。
教育実践コーディネート	10	現職教員等 勤務経験 3年以上	現職教員等を対象として，教職に関わる理論と実践を結び，授業研究，カリキュラム開発や生徒指導の方法論を修得し，学校や地域の研修や課題解決の活動をリードする中核的中堅教員として教員組織をコーディネートし，教員集団の実践力形成に中心的な役割を果たすことができる力量の形成を旨とします。
教育実践力開発	15	学部卒学生等 一種免許状 取得者	小・中・高等学校一種免許状を持つ学部卒学生等を対象として，多様な児童・生徒の実態に基づいた教育課程および授業の構想・展開・省察力，およびこれからの学校に必要な協働による課題解決力を核とした教育実践力を開発し，変化する時代に対応して自ら学び続ける将来の中核的教員としての力量の形成を旨とします。
指導主事錬成プログラム※	(5)	指導主事又は その候補者	現職教員を対象とした上記の2コースにおいて，若年の指導主事やその候補者等を対象として，教育委員会や教育センター等で働きながら，研修・指導に関する方法論や課題解決力を修得し，地域の教育における将来の中核的指導者となるための力量の形成を旨とします。

※学校マネジメントコース及び教育実践コーディネートコースを対象とする。定員は内数。

修業年限：2年

学位：『教職修士（専門職）』

修学キャンパス：大阪教育大学天王寺キャンパス（JR 環状線寺田町駅下車南出口を西へ約 350m）

一部の科目は大阪教育大学柏原キャンパスで開講

学納金：入学料 282,000 円，授業料 535,800 円/年額（予定），免除制度あり

[裏面に続く](#)

カリキュラムの特徴

教師としての実践力を養成するために連携協力校で実施される学校実習科目は、1年次前期から2年次後期の全セメスターに配置されており、教職の幅広い領域について学ぶ共通科目や現職教員学生と学部卒学生のそれぞれの力を伸ばすコース科目と関連づけられ、理論と実践を往還させながら学びを進めることができます。これらの科目は、研究者教員と実務家教員がペアで担当し、複眼的な視点で授業が構成されます。また、今日的な教育テーマを取り上げて設定される架橋科目は、学生が自身のニーズに応じて選択し、課題解決力の醸成を図るものです。いずれの科目においても、講義に加えて、ワークショップなどの主体的な活動が導入され、カリキュラムは、その内容面においても、その具体化においても、極めて実践的です。

モデル時間割

[1年次]

共通科目(18単位)・学校実習科目(4単位)・コース科目(4単位)・架橋科目(4単位)⇒ 計30単位

	月	火	水	木	金	土
1 (9:00-10:30)	月曜日から金曜日の当該時間帯では、連携協力校との調整により基本学校実習 I/II を実施します (半期 60 時間、毎週 1.2 回を想定)。ただし、 現職教員等の場合は一定条件を満たせば基本学校実習 I/II は免除されます。					共通科目
2 (10:45-12:15)						
3 (13:05-14:35)						
4 (14:50-16:20)						
5 (16:25-17:55)					自主学習・サークル活動	
6 (18:00-19:30)	共通科目	共通科目	架橋科目			
7 (19:40-21:10)	共通科目	共通科目	コース科目			

夏期集中：教育研究方法演習，夏期・冬期集中：他地域・海外実習，夏期集中：コース科目

[2年次]

共通科目(2単位)・学校実習科目(6単位)・コース科目(2単位)・架橋科目(1単位)・課題研究科目(4単位) ⇒ 計15単位

	月	火	水	木	金	土
1 (9:00-10:30)	月曜日から金曜日の当該時間帯では、連携協力校等との調整により発展課題実習 I/II や行政研修実習等を実施します (年間 180 時間、毎週 1~3 回を想定)。ただし、 現職教員等の場合は一定条件を満たせば最大4単位免除されます。					
2 (10:45-12:15)						
3 (13:05-14:35)						
4 (14:50-16:20)						
5 (16:25-17:55)				課題研究	自主学習・サークル活動	
6 (18:00-19:30)				課題研究		
7 (19:40-21:10)	共通科目					

夏期集中：コース科目，冬期集中：共通科目

現職教員等の場合

現職教員等の場合は、本人の希望により一定条件を満たすことによって学校実習科目10単位中最大8単位が免除されます。また、残りの2単位についても原籍校(勤めながら)での実習も可能としております。よって、実質6時間目(18:00~)からの授業のみで修了することもできます。

スケジュール

平成26年11月 募集要項配布
平成26年12月 入学者選抜試験
平成27年 3月 入学手続き

本研究科は、平成27年4月の開設を目ざして設置計画中であり、記載している事項は変更となる可能性があります。

問い合わせ先：大阪教育大学教職大学院設置準備事務室 072-978-3220